

FUPPARI TIMES

THE NEWSLETTER OF THE SEASON

リモート

吹張自主防災訓練

吹張LINE  を活用して連絡網を確認！！

Capt.Chu

清秋の候、町内の皆様には日頃より自主防災にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、吹張自主防災訓練は10月吹張自主防災の月として今年も下記に執り行います。繰り返し訓練して行くことが大切で、この機会に防災について見つめ直して頂き、皆様の意識向上につながればと思っております。

つきましては、焚き火台にて火だねから火をおこす訓練。直火でお湯を沸かし防災食等を作り皆で頂きたいと思えます。また、役に立つロープワーク、救命救助の講習会には、3密をさげマスク着用にて、ご参加ご協力くださいますよう御案内申し上げます。

と き：10月16日（日）

午前10時～正午まで

ところ：吹張全域 第1、第2、第3



- ① 「午前10時地震による土砂災害が発生」
 - ・町内全域断水となった。
- ② 「第3一時避難場所（奥山印刷所駐車場）へ本部を置く」
 - ・自主防災会会員は配布された役割班のネームプレートを付ける（マスク着用）
- ③ 「緊急連絡網の伝達確認訓練」LINE「吹張町内会」に告知
 - ・緊急連絡網にて隊長より指令を流し伝達確認をとる。同時LINEにて告知も流す。
- ④ 「安否確認訓練」活動：救出救護班、避難誘導班
 - ・チェックシートにより安否確認報告を受ける。
 - 又、災害時要援護者の避難支援者による確認訓練も同時行います。

「住民は各家々に待機、玄関先に旗を掲げる」

 - ・各世帯では身の安全。家族の安全を確認。火の始末。家屋まわりの状況を確認。事前に配布した安全であるという意味の町内指定旗を掲げて下さい。

■ 黄色い旗を玄関先に掲げる。（■ ピンクの旗は援助が必要）
- ⑤ 「講習会」災害時の技術・知識を身につけよう 活動：消火班
 - ・講師：次田吉明氏他「火おこし」にトライ！日常に役に立つ「ロープワーク」と「救命救助」を身につけよう
- ⑥ 「防災食試食」沸かしたお湯で頂きます。焚き火台等撤収 終了

主催：吹張自主防災会

秋の火災予防運動

令和4年 11月6日(日)～12日(土)

統一防火標語

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



①寝たばこは絶対にしない、させない



②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



③こんろを使うときは火のそばを離れない



④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ② 火災を早期発見するために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、特にカーテンは、防災品のものを使用する
- ④ 初期消火ができるように、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路の確保と避難方法の確認により、常に備えておく
- ⑥ 防火・防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

住宅火災による**逃げ遅れ**を防ぐため、
住宅用火災警報器未設置のご家庭は
早急に設置しましょう。
火災警報器は定期的に点検し、
10年を目安に交換しましょう。

煙式
発煙や煙の発生に
反応する。



熱式
キッチンや壁の発熱に
反応する。



悪徳訪問販売業者には十分ご注意ください

詳しくは下記へお問い合わせください。

【消防署】73-3151 【稲川分署】42-2330 【雄勝分署】52-3080 【皆瀬分署】46-2101

地域の防災に
あなたの力を
かしてください！

消防団員募集中!!

消防団PR動画を
ぜひご覧ください

「自分たちの地域は自分たちで守る」の精神で日頃から地域の安心と安全を守るため、
地域ぐるみの消防防災体制の中核として、重要な役割を果たしているのが消防団です。

「女性部」団員も募集しています！

女性ならではの視点で地域のために活動しませんか。

詳しくは湯沢市総務部総務課総合防災室までお問い合わせください。

問い合わせ先(代表73-2111 内線538・539、直通55-8250)



湯沢市 湯沢雄勝広域市町村圏組合 消防本部 湯沢市消防団